

(様式3)

目標達成計画

事業所名 グループホームこころつくし

作成日: 令和 2 年 5 月 2日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4(3)	2ヶ月に1回定期に開催されている運営推進会議に参集される委員の固定により、事業者側からの報告が主になりがちであり、活発な意見交換の場となるような会議を開催出来る。	地域住民や地域に携わる方々から参加頂き外部情報や運営に取り組める情報を得る会議を開催する。	自治会長さんへの協力依頼、近くに小中学校があるため学校関係者や、消防署、駐在署、薬局等、参加依頼について検討する。また他グループホーム管理者や市の支援型カフェ担当者へ協力を得て、有意義な会議に出来るよう取り組む。	8ヶ月
2	7(5-2)	職員が担う業務量や手不足等で職員が抱えるストレスの把握と緩和に努めているが十分とは言えない。職員が抱えるストレスがご利用者に対して虐待に繋がる事の無いよう配慮する。	ご利用者様の言動、行動の意味をご利用者の立場で考えられるよう専門職として心にゆとりを持ち業務出来る。	定期に職員のストレスチェックを実施する。定期に施設長、管理者と相談面談日を実施する。また日々の中で業務負担と感じる事に対して介護リーダーや管理者は課題と受け止め、職員全員で改善策を話し合う機会を設ける。	6ヶ月
3	36(14)	認知症者の尊厳やプライバシーについて日々の実践の中や、会議、カンファレンス等で管理者より話す機会があるが、外部研修等で学ぶ機会が乏しい。	外部研修に参加して学ぶ事で認知症者の尊厳やプライバシーが守られる。	4月より育休復帰した職員や新規採用職員一名が加わり、職員不足は改善されており、今後積極的に外部研修に参加して施設に持ち帰る事が出来る。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月